体持っていかれる

熊本震度7

余震恐怖 夜に不安

28日夕方に熊本県内で最大震度7を観測した地震で、家屋の倒壊や火災も発生しました。住民たちは不安な夜を過ごすことになります。

震度7を記録した熊本県宇城市で事務所にいた男性（46）＝不動産仲介業＝は、「接客のカウンターが揺れた。冷蔵庫は倒れなかったが中がぐちゃぐちゃになった。築約30年の事務所の壁に亀裂が入った」と話します。

揺れた直後に停電しましたが、すぐに復旧しました。水道は止まったままです。外に出たとき、事務所の100㍍ほど先に煙が見えたといいます。

「（宇土市にある）家が心配だが余震が怖いのでしばらくは帰らない。後片付けも落ち着かないとできない」と話していました。

同県苓北町に住む元大工の男性（83）は「家の中にいて、テレビを見ていたら警報音が鳴り、『地震かな』と思った直後に体を持っていかれるような激しい揺れがきた。近くにあった棚につかまっていないと立っていられないぐらいだった」と振り返ります。

「地震の後、孫たちを家の外に避難させた。最初の大きな揺れの後はゆれを感じないが、これから夜にまた大きな余震が来るんじゃないかと思うと、やはり怖い。どうしたらいいかと考えてしまう。一度これだけ大きい揺れにあうと、どうしても敏感になってしまう」と不安を語ります。

日本共産党八代市議の橋本徳一郎さんは地震発生時、市内の党事務所でパソコンを使った作業中でした。「ドンドンと突き上げるような縦揺れのあとで、数分間の横揺れが続きました。背丈くらいの本棚が倒れ、壁掛け時計が床に落ちました。住民の安否確認を急ぎたい」と話しています。

地震で家具が転倒した熊本市内の民家＝28日、熊本市内

過去に地震続発 気象庁が注意喚起

気象庁は28日、熊本県熊本地方を震源とする地震について記者会見を開きました。震源の周辺には、日奈久（ひなぐ）断層帯と布田川（ふたがわ）断層帯という活断層が存在していると説明。また、この地域で過去に地震が続発していることを踏まえて、注意を呼びかけました。

2016年熊本地震の最大規模の地震（4月16日、マグニチュード＝M7・3）では、おもに布田川断層帯の一部の区間が活動したとみられています。

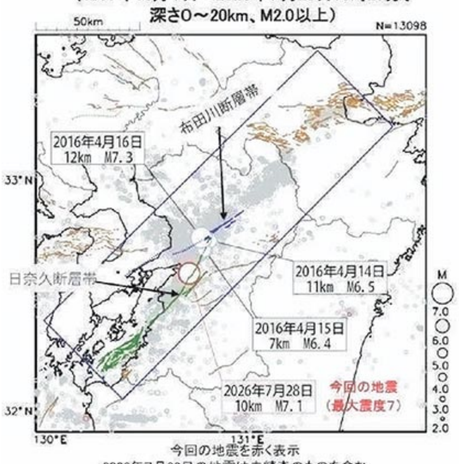
今回の地震の震源の近くにあるのは、同年4月14日に起きた地震（M6・5）で一部の区間が活動したとみられる日奈久断層帯。今回の地震では、日奈久断層帯の別の区間が活動した可能性もありますが、気象庁は、関連性については現時点でははっきりしたことは分かっておらず、今後の分析が必要だと説明しています。

日奈久断層帯は、全体が同時に活動した場合には、M7・7～8・0程度の規模の地震が発生すると推定されています。

熊本地震の割れ残りか

松島健・九州大学地震火山観測研究センター特任教授の話 日奈久断層帯の南側が震源とみられるが、南側は2016年の熊本地震では断層破壊が起きておらず、割れ残った部分が大きく動いたと考えられる。今後、大きな余震が来るかどうかは分からないが、16年のように28時間後に再び大きく揺れるということもあり得る。予知は難しいが、このような地震がいつでも発生する可能性があるので、普段から警戒する必要がある。

震央分布図
（1997年10月1日～2026年7月28日16時27分、深さ0～20km、M2.0以上）



今回の地震を赤く表示
2026年7月28日の地震は未精査のものを含む
丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

中央右下の丸が今回の震源で日奈久断層帯が近くを走っています。その右上の丸は2016年の最大規模の地震の震源（気象庁の発表資料から）

イオンモール爆発 多数閉じこめ

嘉島町

報道によると、熊本県嘉島町にあるショッピングセンター「イオンモール熊本」で「爆発音がして白い煙が上がっている」と複数の通報が寄せられているといいます。

2階部分が崩落して多数の人が閉じ込められているという情報が、管轄する上益城消防組合消防本部から消防庁の災害対策本部に寄せられているといいます。また、けが人が出ており、病院に搬送されているといいます。

北大、アイヌ研究でお詫び

総長声明 当事者「直接謝罪を」

先住民族・アイヌと明記したアイヌ施策推進法が施行されるなか、大学などの過去のアイヌ遺骨盗掘問題の反省や謝罪が問題になっています。北海道大学の宝金清博総長は27日、医学部で行われてきたアイヌ研究について、「改めて深い反省を表明するとともに、アイヌの人びとに対し、心からお詫（わ）びを申し上げたい」との総長声明を発表しました。

声明では、1933年度から37年度にかけておこなわれた「アイヌノ医学的民族生物学的調査研究」は「アイヌの人びとに対する差別や偏見を前提とした仮説の下で行われた」「現代の学術研究としても否定されるべきもの」だとしています。

総長声明は、「この反省を単なる過去の総括にとどめることなく、先住民族の尊厳と権利を尊重する学術の実現に向けて、その責任を果たし続けます」「研究倫理と教育のあり方について見直しを続け」ると結んでいます。

「アイヌ力（ぢから）」の事務局長の山下明美さんは、「平村ペンリウク（北海道平取町）の子孫として謝罪を求めてきただけに、謝罪は大きな一歩だが、私たち抗議した当事者に直接謝罪すべきです」と話しています。

文民統制きかず「違法性は重大」

自衛隊情報収集受け自由法曹団

声明発表

自衛隊中央情報隊の対外情報部門の「現地情報隊」が日本人の大学教授やNPO法人代表らの思想信条や性的嗜好（しこう）を調査・収集していたとの熊本日日新聞のスクープを受け、自由法曹団（団長、黒岩哲彦弁護士）は27日、違法なプライバシー侵害の調査、解明と再発防止を求めた団長声明を発表しました。

声明は、同部隊による過去のプライバシー侵害事件と符合し、スクープの「信憑（しんぴょう）性が高い」と指摘。この間の国会質疑で国家情報会議などによるプライバシー侵害の情報収集の危険を否定し、関係法令を順守するとしていた政府答弁と矛盾し、「その違法性は極めて深刻・重大」で「シビリアンコントール（文民統制）がきいていない」としました。調査もせずに不適切な活動を確認できないとした小泉進次郎防衛相は「大臣として失格」だと批判しました。

声明は、今回の事態の解明や防止策が果たされるまで、自衛隊の中央情報隊や情報保全隊による市民を対象とした情報収集の一切の停止を求めました。

平穏を取り戻したい

新田原爆音訴訟第2陣 原告訴え

あいさつする前田裕司弁護団長（右から3人目）と弁護団、原告ら＝27日、宮崎市

宮崎地裁

宮崎県新富町の航空自衛隊新田原（にゅうたばる）基地の周辺住民らが、戦闘機の爆音被害を訴え、夜間・早朝などの飛行差し止めと損害賠償を求める新田原基地爆音訴訟第2次訴訟を27日、宮崎地裁に起こしました。原告は新富町と西都市、宮崎市から第1次訴訟開始時の約3倍にあたる371人に上ります。全国でたたかわれている爆音訴訟のうち、自衛隊単独の基地についてはこの訴訟だけです。

原告団と弁護団は同日、宮崎市内で記者会見しました。弁護団が、現在8機配備中のF35Bが今後42機まで増える計画であること、国が補償の基準となる告示コンター（うるささの等高線）を変更しようとしていることなどを説明しました。

原告は「これまで苦しんできた。少しでも解消されるようみんなで頑張りたい」「平穏な暮らしを取り戻したい」などと発言。沖縄県から爆音訴訟原告団の代表が駆けつけ、激励と連帯のあいさつをしました。

第1次訴訟は一審で被害の状況を「受忍限度を超えるもの」として賠償を命じながら、一部原告を対象から除外。二審では逆転し全員への賠償を勝ち取りました。いずれも飛行差し止めは認められませんでした。

同志社国際高校を捜索

辺野古転覆事故 遺族が告訴

沖縄県名護市の辺野古沖で小型船2隻が転覆し、同志社国際高校（京都府京田辺市）の女子生徒ら2人が死亡した事故で、第11管区海上保安本部（那覇市）が25日に業務上過失致死容疑などで同校を家宅捜索していたことが28日、分かりました。学校法人同志社が明らかにしました。

関係者によると、遺族が同校の関係者を刑事告訴していました。

同法人は「事態を厳粛に受け止め、当局による要請に全面的に協力してまいります。関係者の皆さまに多大なご心配とご迷惑をおかけし、深くおわび申し上げます」とのコメントを出しました。海保は今後、押収した資料などを分析し、実態解明を進めます。

事故は3月16日、米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の移設工事が進む辺野古沖で発生。平和学習に訪れた同校の生徒18人と乗組員3人が分乗した「不屈」「平和丸」が転覆し、「不屈」船長の金井創さん（71）と女子生徒（17）が死亡するなどしました。

第11管区海上保安本部が同月20日、船を運航していた市民団体「ヘリ基地反対協議会」の事務所（名護市）などを家宅捜索していました。また、国土交通省は5月、海上運送法違反容疑で、死亡した金井船長を刑事告発しています。

職員ノート開示求める

森友文書改ざん 赤木さん新たに国を提訴

大阪地裁

学校法人森友学園への国有地売却をめぐり、財務省の公文書改ざんを強いられ54歳で自ら命を絶った近畿財務局の元職員・赤木俊夫さんの妻、赤木雅子さんが28日、国を相手取り、当時の財務局職員のノート3冊などの不開示決定取り消しを求めて大阪地裁に提訴しました。

雅子さんは国を相手取った別の訴訟で2025年1月に大阪高裁で逆転勝訴し、改ざんの捜査で財務省側が検察に任意提出した文書計約14万6千ページの開示を受けました。その過程で財務省側から、「近畿財務局職員のノート」の存在を告げられたといいます。「開示予定」とされていましたが、国は今年4月、一転して不開示としました。

訴状はノート3冊について「公務員が職務遂行に関して作成した」と指摘。「当該情報のうち、公務員の職や職務遂行の内容に係る部分は、開示されなければならない」としています。雅子さん側は、俊夫さんに改ざんの指示を伝えた当時の上司のものが含まれる可能性があるとみています。

国は不開示理由について、ノートは組織共用を前提としていないとして、開示すると「国の事務事業の遂行に多大な支障を及ぼすおそれがある」としました。

訴状はこれを「荒唐無稽」と批判。「ノートは近畿財務局などが検察に任意提出したことで、組織共用性を獲得した」などと反論しています。

また、森友学園側との応接記録の音声ファイルの開示も求めています。

■口永良部島警戒引き上げ

気象庁は27日、鹿児島県屋久島町・口永良部島の噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。火山性地震が増え、噴火する可能性があるため。火口周辺では、大きな噴石の飛散や火砕流に警戒が必要といいます。

口永良部島は9日、火山性地震が増加したとして警戒レベル1から2に引き上げられましたが、その後の調査で噴火の可能性が低いとして、17日にレベル1へ引き下げられていました。

まんまる団地 オダ シゲ〈18001〉

風くるま

2019年に火災で焼失し、再建中の首里城（那覇市）で、正殿正面に位置し仕上げ作業が進む龍型の石柱「大龍柱」などが報道関係者に公開されました。（写真）

▽…大龍柱は琉球王権を象徴する2本一組の石柱で、いずれも高さ約3・1㍍、重さ約1・4㌧。

▽…胴体部分の「腹板」と呼ばれる、蛇腹のねじれが始まる位置を変更し、より忠実に再現しました。

赤松 利市さん（あかまつ・りいち＝作家）13日、病気のため東京都内の病院で死去、70歳。香川県出身。葬儀は近親者で済ませました。

2018年に『藻屑蟹（もくずがに）』で大藪春彦新人賞、20年に『犬』で大藪春彦賞を受賞。原発事故の除染作業員や路上生活の経験を基に社会の周縁に生きる人々を描きました。他の著書に『鯖（さば）』『ボダ子』など。

第1397回ミニロト （28日）
数字選択式全国自治宝くじ
【本数字】
03 06 14 20 31
【ボーナス数字】
17

1等	7,299,700円
2等	126,500円
3等	10,700円
4等	900円

第7036回ナンバーズ（28日）
数字選択式全国自治宝くじ

【ナンバーズ3】	420
ストレート	90,300円
ボックス	15,000円
セット・ストレート	52,600円
セット・ボックス	7,500円
ミニ	9,000円
【ナンバーズ4】	7904
ストレート	849,100円
ボックス	35,300円
セット・ストレート	442,200円
セット・ボックス	17,600円

◀日本共産党公式SNS
■定価（税込み・送料別） 日刊紙：月3497円（本体価格3238円）1部売り130円 日曜版：月 990円（本体価格 917円）1部売り250円
赤旗編集局 ファクス03(3350)1904 メール hensyukoe@jcp.or.jp
■購読申込先 日本共産党中央委員会 電話03(3403)6111(代) ファクス03(5474)8358 またはWebから▶

“Marxist”の先行予約販売開始！
先行予約特典はマルクス名言しおりセット！
『経済学・哲学草稿』から生まれた赤いクラフトリキュール
未来社会を目指すみなさんを励ます お酒をつくりました。

【製造コンセプト】
マルクスが生きた19世紀の薬草酒”Elixir”とチンキを着想に、彼が親しんだとされるワインと、赤を象徴するルバーブを中心に構成。
情熱的でありながら穏やかな、平和を願う薬草酒に仕上げました。
【楽しみ方】
味わいとしては、ヴェルモットとアペリティーボの中間を思わ せるスタイル。
そのままはもちろん、炭酸飲料と1：1で合わせた「Americano Style」もおすすめです。
【商品情報】
品目：リキュール
内容量：500ml
アルコール分：25度
原材料：赤ワイン（スペイン製造）、スピリッツ、砂糖、ルバーブ、ハーブ類
販売価格：5,940円（税込）※送料別
製造者：株式会社Fame's 白浜蒸留所 静岡県下田市白浜1520
★ご注文はインターネットまたはお電話で★
すてら堂 東芳紙業株式会社 東京都千代田区神田神保町2-2-34 ☎03-6679-2577（平日10~17時）
20歳未満の者の飲酒は法律で禁止されています。

NO! WAR! どんな侵略も戦争もゆるさない！ 愛と平和を願う歌声を！
歌声喫茶ともしびの大きなイベントで収録した曲を、平和をねがい厳選。 ともしび CD 発売中！
愛と平和のうた

収録曲
1.愛に生き平和に生きる 2.芭蕉布 3.花～すべての人の心に花を
4.さとうきび畑 5.沖縄を返せ 6.島人ぬ宝 7.花は咲く
8.兵隊が戦争に行く時 9.私の愛した街 10.勝利を我等に
11.アメイジング・グレイス 12.原爆を許すまじ 13.長崎の鐘
14.青い空は 15.祖国の山河に
うたごえライブ盤、15曲 TMC-1509 定価2,500円（税込）
ともしび お申し込み TEL:03-6914-1621 FAX:03-6914-1639 E-mail:info@tomoshibi.co.jp https://tomoshibi.co.jp
ホームページ お買い物カートで購入できます

新聞用紙、出版印刷用紙、特殊紙、そのほか
紙
豊かな表現、元気な活動のために
東芳紙業株式会社
TOHO SHIGYO
東京都千代田区神田神保町2-2-34
TEL 03-6679-2577
http://toho-paper.co.jp